

令和6年度(2024年度)くまもとの笑顔・未来を創る児童生徒表彰結果について

1 特別賞

県庁地下大会議室での表彰団体・個人 表彰状と楯、図書カード、くまモンピンバッジ、くまモンファイルを授与

番号	学 校 名	学年・氏名等	善行内容	内容詳細
1	宇城市立松橋小学校	5年 竹本 篤刀 5年 中本 二煌 4年 藤竹 海星 4年 沖田 蓮	社会奉仕活動	上級生の挨拶運動を見て、自分も役に立ちたいと思い、令和5年から毎朝、校門で挨拶運動を行っている。自作のポスターを持ち、登校してくる児童だけでなく地域の方々にも挨拶をしている。他の児童の挨拶の声も大きくなり、地域の方から感謝の声をもらっている。
2	和水町立菊水小学校・菊水中学校	全校児童・生徒	社会奉仕活動	約十数年前から、夏休みや冬休みに、住んでいる地区の公民館清掃やひとり暮らしの高齢者宅訪問等に取り組んでいる。
3	長洲町立六栄小学校	全校児童	社会奉仕活動	「六栄小地域ピカピカミラクルプラン」は、一人の児童が、学校の近くに捨てられているゴミに気付き、自主的にゴミ拾いを始めたことから始まった。現在は、学校全体、PTA、地域にも広がっている。この取組後、通学路のゴミ拾いが日常的に行われるようになってきている。
4	小国町立小国中学校	3年 田代 歩夢	社会奉仕活動	中学2年の6月から現在に至るまで、下校時5kmの通学路のゴミ拾いを行っている。観光地にペットボトルやゴミが毎日のように落ちていることから心を痛め、拾うようになった。近所の方から当該生徒の善行について連絡があった。
5	苓北町立苓北中学校	3年 岳本 楓	社会奉仕活動	募集のあった地域ボランティア活動にすべて参加。清掃活動や保育園児との交流などこれまで6回活動を行った。
6	熊本市立力合小学校	3年 安藤 拓	社会奉仕活動	2年の時の道徳科の授業がきっかけで、「きれいな学校にしたい」という思いを強くもった。それから毎朝、落ち葉掃きの仕事に取り組んでいる。雨天時は、校舎内のごみ拾いや廊下の雑巾がけにも取り組む。当該児童の姿を見て、一緒に取り組む仲間も増えている。
7	熊本市立北部中学校	特別支援学級 (知的障害学級の生徒)	社会奉仕活動	当該校の特別支援学級は、校区民が喜ぶ花壇づくりに約5年間継続して取り組んでいる。福島県相馬市からいただいた「ざる菊」等、四季折々の花を植栽。地域の方からもお褒めの言葉をいただいている。「はるとくんのひまわり」運動(交通事故防止活動)にも取り組んでいる。
8	美里町立砥用小学校	6年 大畠 サラ	社会福祉活動	令和6年8月7日から20日間、自ら希望し、特別養護老人ホームで、高齢者と会話、会食するなどのボランティア活動に取り組んだ。学校でも困っている立場の友人に進んで声をかけるなど、ボランティアで学んだことを生かしている。
9	山鹿市立山鹿小学校	5年 井出 心晴 5年 大古閑 ゆめ 5年 藤木 心音 5年 大久保 琉依	社会福祉活動	令和6年10月16日(水)午後4時頃、当該児童が下校中の出来事。当該児童が、車椅子で坂道を上っておられる女性に会い、車椅子のサポートを行った。総合的な学習時の時間で「福祉」の学びがきっかけとなった行動で、翌日、この様子を見ておられた地域の方から連絡があった。
10	南小国町立南小国中学校	3年 鞭馬 幸太郎 3年 中村 一華	社会福祉活動	長期休業中(夏休み、冬休み、春休み)の子どもデイサービスのボランティア活動に3年間で20回以上参加し、児童約30名のお世話をした。時間は午前8時30分から午後5時30分。2人の働きぶりは周りから感謝された。
11	八代市立千丁小学校	3年 高橋 芙祐香	社会福祉活動	あるテレビ番組を見たのがきっかけで、1年生2学期から3年生夏休みまで、毎日、丁寧に洗髪し、髪を30cm伸ばした。自分の髪をかつらにし、知り合いではない2歳の女の子に渡すことができた。
12	多良木町立多良木中学校	3年 池田 莉亜	社会福祉活動	医療用ウィッグを無償で提供する「ヘアドネーション」の取組。いこが白血病になり、自分も何かお手伝いができればという気持ちで取り組みはじめる。初めて提供したのは、中学1年の時で、今回が2回目の提供である。
13	熊本市立三和中学校	2年 百田 菜々 2年 百田 結	地域貢献活動	当該生徒が小学3年の時に母の誘いで活動を始めた。それ以来、令和元年から6年間、毎月第2日曜日、朝7時から、城山校区の大塘小伝木公園での清掃や花植えの活動を地域の方と一緒にやっている。
14	菊池市立菊池北中学校	2年 染原 琥凱	伝統文化の継承	地域の伝統芸能を継承する狂言団体「狂言みの会」の練習に自ら参加し、練習を重ねている。菊池神社秋季大祭で上演される狂言「痺(しびり)」で初の舞台に立った。
15	氷川町立宮原小学校	5年 川口 はな	高齢者等支援	当該児童は、毎朝校門近くで見守りをしてくださる高齢女性の姿が見えないことを心配し、高齢女性宅のポストに心配している旨の手紙を入れた。高齢女性からは、とても胸が熱くなり、生きる力が湧いてきたと学校に連絡があった。
16	合志市立合志中学校	3年 中西 琉斗 3年 小田原 颯志 3年 甲斐 泰成 3年 鈴木 昊之介	人命救助	令和6年8月1日(木)、高齢の男性が転んでガードレールの円柱で頭を打ち倒れていた。気付いた当該生徒4人が、状態の確認を行い、救急車を要請。顔から血を流す男性に自分たちの上着を使って人目につかないよう配慮した。介抱と共に救急車の誘導等を行った。
17	水俣市立水俣第一中学校	3年 伊藤 心稜 2年 吉島 遼馬 2年 友村 妃	人命救助	令和6年10月21日(月)午前7時頃、伊藤さんが登校中、川の堤防から転落した高齢者を発見した。一人では救助が困難だったことから、通勤中の人、通りかかった吉島さんと友村さんに協力を求め、一緒に救助した。その後、救急車を呼んでもらい、引き渡した。当該生徒3人の行動を見て感動された地域の方から学校に電話があった。

番号	学 校 名	学年・氏名等	善行内容	内容詳細
18	あさぎり町立免田小学校	5年 穴見 優成 5年 半田 匠	人命救助	当該児童2人は、下校中、自転車から転倒した高齢男性を発見。穴見さんが学校に引き返し学校職員へ報告。半田さんは、男性に声をかけ見守った。職員が駆け付け、自宅まで一緒にいき、家族へ引き渡した。後日、入院中の男性から学校にお礼の電話をいただいた。
19	熊本市立菱形小学校	6年 小佐井 莉音 6年 松田 隆誠 5年 野下 喜愛 5年 高永 陽咲 4年 小佐井 琉美栞 3年 片山 未蘭	人命救助	令和6年9月4日(水)、当該児童5人が下校中、高齢者男性が石垣から転落。それを見た児童2人は、片山さん宅に駆け込み、救急通報を依頼した。残りの児童3人は男性に付き添った。救急車が到着するまで、保護者と一緒に6人で見守り続けた。
20	熊本市市立帯山小学校	5年 片岡 結衣 5年 上田 咲希	人命救助	下校後、帯山5丁目の裏路地付近にいたところ、突然高齢男性が倒れた。二人は携帯で救急車を呼び、救急車の到着まで付き添った。事後に高齢者の家族から感謝の電話があった。
21	錦町立一武小学校	6年 竹辺 佑	初期消火活動	令和6年5月15日(水)午後3時30分頃、空地で枯草の一部を焼く火災が発生。当該児童が気づき、周囲に知らせた。自宅にあった容器に水を汲み、初期消火にあたった。その後、駆け付けた地域の方と消火器を使ったり、バケツリレーを行ったりして消火した。入吉下球磨消防組合消防長から感謝状が送られた。
22	熊本県立熊本西高等学校	2年・久保 歌暖 2年・古閑 花華	人命救助	登校中、倒れて歩けなくなっていた高齢女性に声をかけて救急車を呼び、到着まで付き添った。
23	熊本県立鹿本高等学校	1年・中尾 桜歌	人命救助	街路樹と自転車の間に挟まり倒れていた高齢女性を発見し、自転車を起こし、怪我の状況や意識の確認を行った。周囲にいた高校生や大人に協力を求め、救急車の手配、高齢女性の家庭への連絡などを一緒に行った。
24	熊本県立宇土高等学校	3年・酒井 心暉 3年・高木 俊輔 3年・高山 聡志	人命救助	部活動で野球部グラウンドに向かう途中、田んぼに自転車ごと転倒している小学生を発見し、自転車を安全な場所に移動したり、男児に声掛けをしたりして救助した。また、近所の方と一緒に、傷の手当てをしたりするなど介抱した。
25	熊本県立熊本工業高等学校	3年・塚本 哲平	人命救助	昼食を購入し、学校に戻る途中、歩いていた高齢女性が倒れたため、すぐに駆け寄り、声を掛けた。応答はあったが、怪我をしていたため、救急車を呼び、救急車が来るまで声掛けや様子を見るなどの対応をした。
26	熊本県立八代工業高等学校	1年・中村 優真	人命救助	中学校に部活動の手伝いに行った帰りに、高齢女性が路上で後頭部から出血して倒れている場に遭遇した。近くにいた人が介抱しようとしているところに自分から声を掛け、救急車到着まで介抱したり、声掛けをしたりして励ました。
27	熊本県立熊本農業高等学校	3年・稲津 美佐 3年・谷脇 理子 2年・西岡 佑真	人命救助	下校中、路上で急に倒れた中年男性に駆け寄り、声を掛けた。しっかりとした返事がなく、怪我をしていたため、3人で男性を抱え安全な場所に移動した。周囲の大人も駆け付け、倒れた男性の依頼を受け、病院を捜索し、大人が連絡した。
28	熊本市立千原台高等学校	3年・吉田 桜輝 3年・平野 仁悠 3年・熊田 宰司	人命救助	部活動のため野球場に向かう途中、自転車にスカートの裾が巻き込み、倒れていた女性を発見し、救助に当たった。安全な場所に自転車を移動し、自転車屋を回って修理を頼んだり、近くの店にハサミを買いに行くなど連携して対応した。
28	熊本県立熊本北高等学校	3年・中村 敬登 2年・小嶋 希織	人命救助	道端で倒れていた高齢女性に声を掛け、立ち上がれない状況だったため手を貸して対応した。その後も高齢女性を心配し、自宅方面へ一緒に歩いて行った。
30	熊本県立熊本北高等学校	3年・高瀬 瑛慎 3年・徳永 澗音 3年・石炭 芭琉 3年・末松 尚悟 3年・岩本 愉素	人命救助	下校中、3歳の男の子が道路の真ん中に座って危ない状況であったため、周りの車などを確認し、声を掛けて保護し、警察に連絡した。
31	熊本県立玉名高等学校	玉名高等学校生徒会(7名) 代表生徒: 3年・成瀬 公瑛	社会奉仕活動	生徒会活動の一環で、本校創立120周年を記念するコーヒャを2度にわたり製造し、その売り上げ金約33万円をくまもと被害者支援センター及びNPO法人に寄付した。
32	熊本県立上天草高等学校	3年・太田 龍 3年・梅尾 匡信	社会奉仕活動	3年間、本校に依頼のあったほぼ全てのボランティア活動に精力的に参加した。特に、上天草市や天草青年の家主催のイベントには毎年参加し、職員との対話やイベント参加者への声かけを行い、作業も丁寧で適切である。
33	熊本県立大津支援学校	高等部2年・瀧田 朱李 高等部2年・岡田 ニコール 高等部2年・吉川 愛美	人命救助	令和6年7月の下校時、歩道に倒れている高齢男性を発見し、熱中症の可能性があると判断して持っていた下敷きで風を送る処置、電話で救急センターへの状況説明、「大丈夫ですか」と声を掛け続けるなど、3人で役割分担するとともに、通りがかった女性と協力して救助を行った。

令和6年度(2024年度)くまもとの笑顔・未来を創る児童生徒表彰結果について

2 入賞

各学校の全校集会等での表彰団体・個人 表彰状、くまモンピンバッジ、くまモンファイルを授与

番号	学 校 名	学年・氏名等	善行内容	内容詳細
1	宇城市立松橋小学校	4年 谷口 千鶴 4年 小林 暖弦 その他4年生数人	社会奉仕活動	道徳科の授業をきっかけに、相手のためにボランティアをすることが大切と自ら考え、令和6年7月頃から毎日、朝と昼休み、学校の廊下の雑巾がけ、運動場のゴミ拾いなどを行っている。二人のボランティア活動が、学年や学校に広がっている。
2	玉名市立天水中学校	3年 尾池 寛哉 3年 田中 宏樹	社会奉仕活動	令和6年10月初旬、玉水小学校近くの自動販売機の前にゴミが散乱しているのを見付け、片づけた。この様子を見た地域の方から学校に感謝の電話があった。 その後も、2人で自主的にゴミ拾いをしている。
3	八代市立植柳小学校	1年 濱本 泰連 1年 西嶋 蓮	社会奉仕活動	当該児童2人は、少林寺拳法八代みどりのスポーツ少年団に所属し、「くまもと・みんなの川と海づくりデー」での球磨川河川敷周辺の清掃活動に参加した。
4	玉東町立玉東中学校	玉東町立玉東中学校生徒会 ボランティア65名	社会福祉活動	令和6年9月29日、ボランティアに希望する生徒が、玉東町福祉大会で、会場の準備、片付け、来場者の誘導、大会の司会進行、託児所のお手伝い等を行った。来場された方から感謝の言葉をいただいている。
5	宇土市立宇土東小学校	6年 奥村 玲榎 6年 小林 夏芽 6年 杉本 蓮 6年 澁谷 琉成 6年 中村 拳毅 6年 米田 琉生 6年 白坂 王斗 6年 寺尾 優花	地域貢献活動	令和6年6月26日(水)、アパートの駐車場に落ちていた財布を発見。交番が校区外であったため、思案中、一人の児童の保護者が通りかかり、保護者と児童二人で交番に財布を届けた。 持ち主が大変感謝された。
6	宇城市立松橋中学校	3年 中島 幸哉 3年 長尾 優輝	地域貢献活動	令和6年9月、地域の方が、自家用車を縁石に乗り上げて立ち往生していたところ、付近を通りかかった当該生徒2人が自家用車を持ち上げて助けた。学校に匿名で電話があり、感謝の言葉を述べられた。
7	玉名市立玉名中学校	玉中至心プロジェクト	地域貢献活動	生徒が主体的に取り組む地域貢献活動を主とした生徒会活動。特に今年度は、地域にある花壇の苗植え活動に参加したり、地域の清掃活動を行ったりした。地域の方から感謝の言葉をいただいている。
8	荒尾市立八幡小学校	八幡小学校6年生「野原八幡宮 風流ボランティアガイド」	地域貢献活動	6年生児童によるボランティアガイドの取組。ガイドの内容は、野原八幡宮例大祭「風流」に関することで、地域や保護者、県内外の児童に対し今年度4回実施した。地域の方の協力も得られている。
9	南関町立南関中学校	3年 生徒51名	地域貢献活動	令和6年7月10日(水)、9月4日(水)、これまでお世話になった南関町に感謝の気持ちを伝えるため、史跡の清掃活動や地域の祭りの準備作業等を行った。
10	菊池市立菊池南中学校	3年 合戸 朱澄地域活動委員会 委員長 その他地域活動委員会生徒	地域貢献活動	地域活動委員会では、菊形・菊まつりで菊池一族の歴史等を紹介する観光案内ボランティアに取り組んだ。ボランティアをするため、毎日昼休みを使って練習を行った。
11	高森町立高森中学校	2年 養田 連 2年 南雲 一八	地域貢献活動	「高森町『夢』応援プロジェクト~オリジナルゲーム開発講座~」に4月から自主的に参加。高齢者が利用可能なUDeスポーツゲーム開発に取り組む。高森町教育委員会が開催した交流会で高齢者にゲーム体験を提供。参加者に好評だった。
12	高森町立高森東学園義務教育学校	6年 本田 喜一郎	地域貢献活動	「高森町『夢』応援プロジェクト~オリジナルゲーム開発講座~」に自主的に参加。高齢者が利用可能なUDeスポーツゲーム開発に取り組む。専門家から6回オンライン指導を受けながら、7つのオリジナルゲームを開発。高森町教育委員会が開催した交流会で高齢者にゲーム体験を提供。参加者に好評だった。
13	苓北町立苓北中学校	苓北中学校生徒会	地域貢献活動	当該校の生徒会では、令和6年度、地域ボランティアやイベントへの参加に力を入れ、清掃活動やイベントの手伝い等、これまで11のボランティアに取り組んだ。ボランティア活動を通して、地域の方々との交流を深めている。
14	熊本市立京陵中学校	2年 鬼京 紫衣那 2年 松元 亜湖 2年 高屋 結名 2年 田尻 愛葵 2年 今村 美寿 2年 小畑 八ナ	地域貢献活動	令和6年5月2日(木)、民家の道路に面した庭先に置かれたゴミ袋をカラスが食い破り、中身のゴミが広範囲に散乱していた。それを見た下校中の当該生徒6人がゴミを寄せ集め片付けた。この様子を見ていた地域の方から学校に連絡があった。
15	熊本市立植木北中学校	和太鼓部	地域貢献活動	当該太鼓部は、植木初市、JA鹿本夢大地館14周年祭等今地域の祭りやイベントに参加(令和6年3月から7回)している。来場者の方は大変喜んでる。
16	熊本市立植木北中学校	2年 坂口 直輝 2年 泉田 ななみ 3年 藤川 桃加 3年 高田 柊 3年 永田 結愛 3年 上野 彩愛	地域貢献活動	自治協議会で、コミュニティーセンター長から、地域の祭りの準備をされる方が高齢者が多く困っていると話があった。そこで生徒にボランティアの募集をかえたところ6名の生徒が参加。祭り会場の準備、テント張、荷物の運搬やセッティングを行った。センター長から感謝の言葉があった。
17	熊本市立植木北中学校	サッカー部2年生	地域貢献活動	地域の祭り「ゆうほく マルシェ」が行われた際、近くの河川敷で遊んでいたサッカー部2年の約7名の生徒が駆け付け、ゴミ捨て、ブルーシートの片付け、テントや機材運び等、力仕事を自ら手伝った。運営委員の方からお礼の電話があった。

番号	学 校 名	学年・氏名等	善行内容	内容詳細
18	菊池市立花房小学校	4、5、6年	伝統文化の継承	出田の獅子舞保存会の方の協力を得て、平成17年から始めた取組。獅子舞の舞だけでなく、太鼓、笛といった楽器を児童が代々受け継ぎ伝承。今年度も9月から練習をはじめ11月の学習発表会や地域の秋祭りでも披露した。
19	阿蘇市立波野中学校	神楽クラブ (3年2人、2年5人)	伝統文化の継承	平成31年4月から部活動に位置付け、現在まで継続して取り組んでいる。5月～11月の月曜日の放課後に練習を行う。年に数回神楽の披露。地域の方や保護者に好評である。
20	八代市立第五中学校	3年 高橋 賢将	高齢者等支援	当該生徒は、部活動の帰り、体調が悪い高齢者に気付き、声をかけ、救急車が来るまで側にいた。後日、学校へお礼の電話がかかった。
21	人吉市立第一中学校	2年 上田 信太郎 2年 馬場 心春 2年 山内 良真	高齢者等支援	令和6年4月2日(火)午後12時頃、高齢男性が、倒れた高齢女性を起き上がらせようとしていた。それを見た下校中の当該生徒2人は、「大丈夫ですか。」と声をかけた。高齢男性に「大丈夫」と言われ、帰宅しようとしたが、気になり引き返し、足の不自由な高齢者の家まで付き添い、見守り支援し、送り届けた。
22	人吉市立第一中学校	3年 馴田 一迦	高齢者等支援	令和6年10月15日(火)、午前8時頃、自転車の高齢者女性が停車中の車にぶつかり転倒していた。登校中の馴田さんが、女性を抱き起こし、地域の方と協力し安全な場所に移動させた。
23	熊本市立帯山中学校	1年 西田 莉桜 1年 藤本 咲希 1年 前田 結菜 1年 續 芽依 1年 武藤 海帆 1年 前村 帆乃	高齢者等支援	令和6年9月2日(月)午後3時30分頃、女性が、つまずき倒れていた小学生女児を起こし座らせていた。そこを通りかかった下校中の当該生徒6人が、「大丈夫ですか。」と声をかけ、持っていた絆創膏を差し出し、手当した。その様子に感動した女性から学校に連絡があった。
24	八代市立八千把握小学校	6年 坂本 万和人	人命救助	登校中、当該児童は、倒れている高齢者を発見し、近くで畑仕事をしていた地域の方に助けを求めた。地域の方から大変感心した旨の連絡があった。
25	八代市立第一中学校、八代市立千丁中学校	第一中 1年 神崎 友護 千丁中 1年 尾崎 奨真	人命救助	令和6年7月13日、自転車から転倒した高齢男性に駆け寄って、帽子やスマホを拾った。男性が「頭が痛い」と言われたこと、出血していたことから、「救急車を呼んでください。」と呼びかけた。救急車が到着まで男性に付き添い、警察に状況を説明した。
26	八代市立第一中学校	2年 田川 亜柚那 2年 岩本 琉利花	人命救助	当該生徒は、松高小学校近くで、右足にけがをしてうずくまっている児童の手当てをし、小学校まで送った。
27	八代市立第一中学校	3年 西村 龍紀 3年 オレガス・ブライル・ヘイリー・ロベス	人命救助	八代小学校1年の児童が転んで怪我をしていたため、当該生徒2人が、児童を抱えて小学校の保健室に連れて行った。
28	人吉市立第二中学校	2年 尾方 瑠依 2年 大柿 美空 2年 恒松 心愛	人命救助	令和6年7月22日(月)午前11時頃、当該生徒3人が下校中、歩道で倒れた高齢者男性救護されていることに気付いた。救護にあっていた人に陰をつくってほしいと頼まれ、着ていたビブス等で日陰をつくり直射日光が当たらないようにした。救急車の到着まで、タオルで風を送るなどして応急処置を行った。
29	人吉市立人吉東小学校	4年 黒崎 凜久 5年 真辺 勇吹	人命救助	令和6年10月10日(木)午後4時頃、下校中、高齢女性が自転車で電柱にぶつかり倒れているのを発見。当該児童2人は、声をかけ、荷物を拾った。膝を怪我していたため、絆創膏を渡そうとしたが断られた。後日、女性が学校にお礼のため学校に来校された。
30	熊本市京陵中学校	1年 永村 憲希 1年 丸山 浩士郎 1年 本谷 太郎 1年 中澤 吉太 1年 平住 優和 1年 藤田 廉司	その他(障がい者支援)	令和6年9月25日午後3時30分頃、白い杖をついている方がバスから降りてきた。当該生徒は、何か困っているのではないかと思いたずねると、別のバスに乗りたいたいとのことであった。しかし、そのバスに乗るには、別のバス停から乗らなければならない、目的のバス停に30分くらいかけて連れていった。
31	熊本県立岱志高等学校	地域貢献部(4名) 代表生徒: 2年・中村 雪乃	地域貢献活動	令和3年から地域の魅力発信のため、ラジオ番組と提携し、生徒自ら企画・取材・編集を行い、地元で活躍する人々へのインタビュー等から地域の魅力を発信する番組を制作している。
32	熊本県立水俣高等学校	3年・多久島 梨央	地域貢献活動	インターアクト部(ボランティア部)に3年間所属し、年間を通して様々な地域イベント等に参加し、部長として部員を取りまとめ、活動の説明や活動現場での指示などを行い、地域に貢献している。
33	熊本県立球磨中央高等学校	3年・後藤 紫李	地域貢献活動	1年次からボランティア同好会に所属し、多くのボランティア活動に参加した。災害ボランティア活動の講座や人吉市主催の講座の受講、人吉球磨インターンシップに参加し、人吉Minecraftコンテストでは最優秀賞を受賞した。

番号	学 校 名	学年・氏名等	善行内容	内容詳細
34	熊本県立天草拓心高等学校	3年・瀬川 靖海	地域貢献活動	中学1年次から熊本県子ども会連合会ジュニア・リーダーとして、天草市での諸行事を中心に主体的に活動している。令和4年度には九州地区のジュニア・リーダー大会にも参加した。子ども会のリーダーとして活動を継続している。
35	熊本県立熊本工業高等学校	3年・浅野 百絵	社会奉仕活動	1年次からキャンプリーダーやスポーツ関連等のボランティアに参加した。親子木工教室での製作指導も行った。2年次からはNPOで年間をととしてボランティア活動に参加した。各種団体主催の意見発表会や座談会などにも参加した。
36	熊本県立黒石原支援学校	高等部3年・杉山 竜之佐	伝統文化の継承	熊本新町獅子保存会に所属し、藤崎八幡宮秋季例大祭はじめ様々なイベントにおいて、子獅子の舞い手として活躍してきた。医療的ケアを受けながら、毎日獅子舞の練習を続け、保存会の活動以外に学校行事においても獅子舞を披露するなどして、伝統文化の普及活動に大きく貢献してきた。